

# 千葉市の財政状況



# 目次

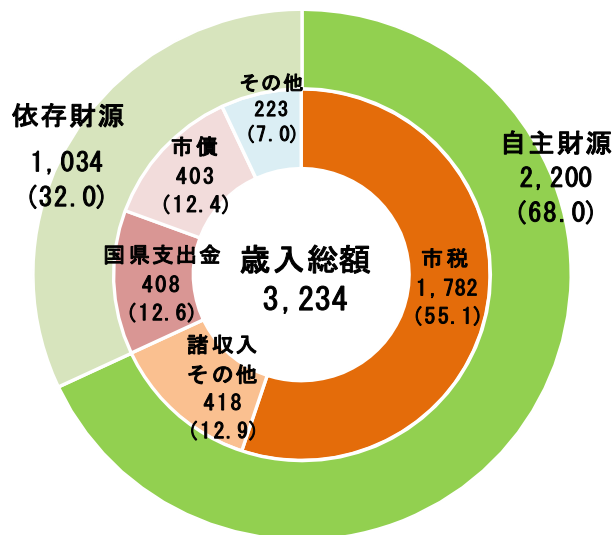
1	平成20年度一般会計の決算状況	1	7	債務負担行為	10
2	歳入の特徴		8	健全化判断比率	11
	・市税収入の推移	2	9	財政健全化プランの取り組み	
	・歳入構成割合の政令市比較	2		・市税等の徴収対策	12
	・普通交付税交付額の推移	3		・民間機能の活用	13
	・財政力指数政令市比較	3		・新たな財源の確保	13
				・職員定数の見直し	13
3	歳出の特徴		10	公債費負担適正化計画	14
	・義務的経費の構成割合推移	4	11	平成20年度特別会計・企業会計決算の状況	15
	・義務的経費の構成割合政令市比較	4			
	・普通建設事業費	5	12	外郭団体の経営状況	16
	・経常収支比率の推移	6	13	平成21年度予算	17
4	市債発行額の推移	7	14	市場公募債	18
5	市債残高と公債費の推移	8		(参考資料)市債残高の推移(全会計)	19
6	市債管理基金(減債基金)	9		基金残高の状況	20

# 1 平成20年度一般会計の決算状況

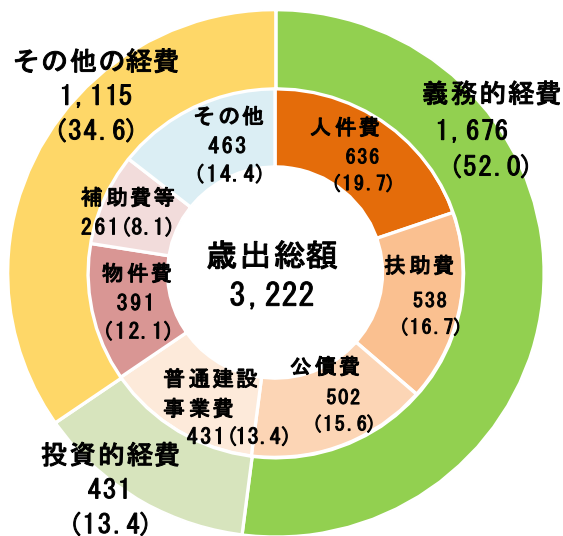
○実質収支は、3億7千万円の黒字

○自主財源比率は、7ポイント上昇（平<sup>⑱</sup> 61% → 平<sup>⑳</sup> 68%）

歳入 3,234億円



歳出 3,222億円

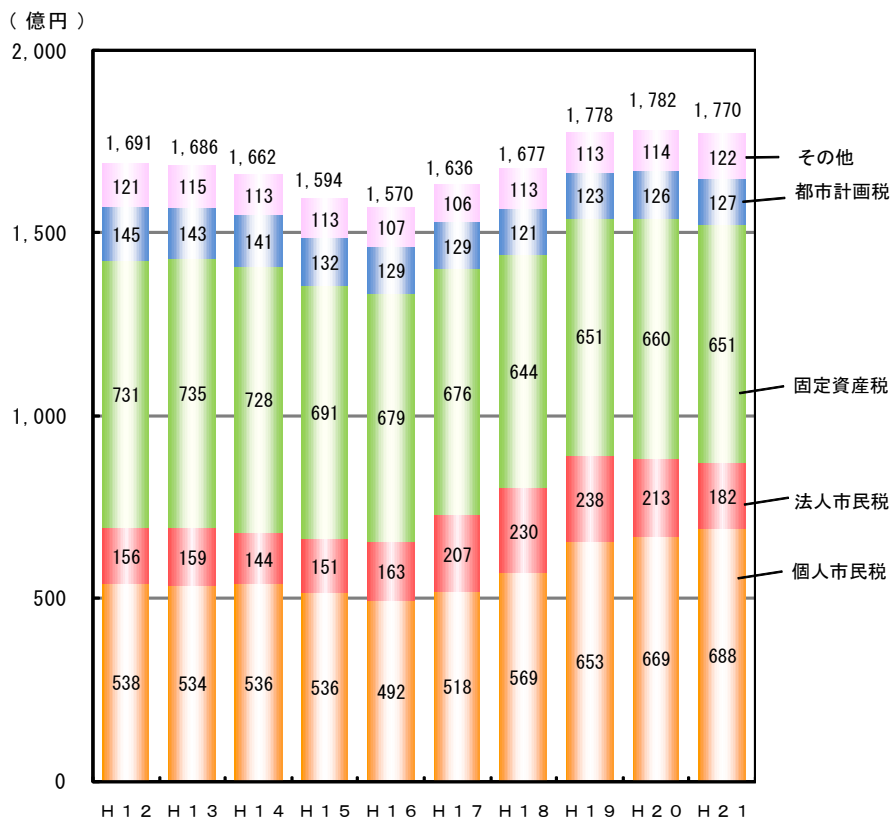


単位：億円  
（構成比：％）

# 2 歳入の特徴

## 市税収入の推移

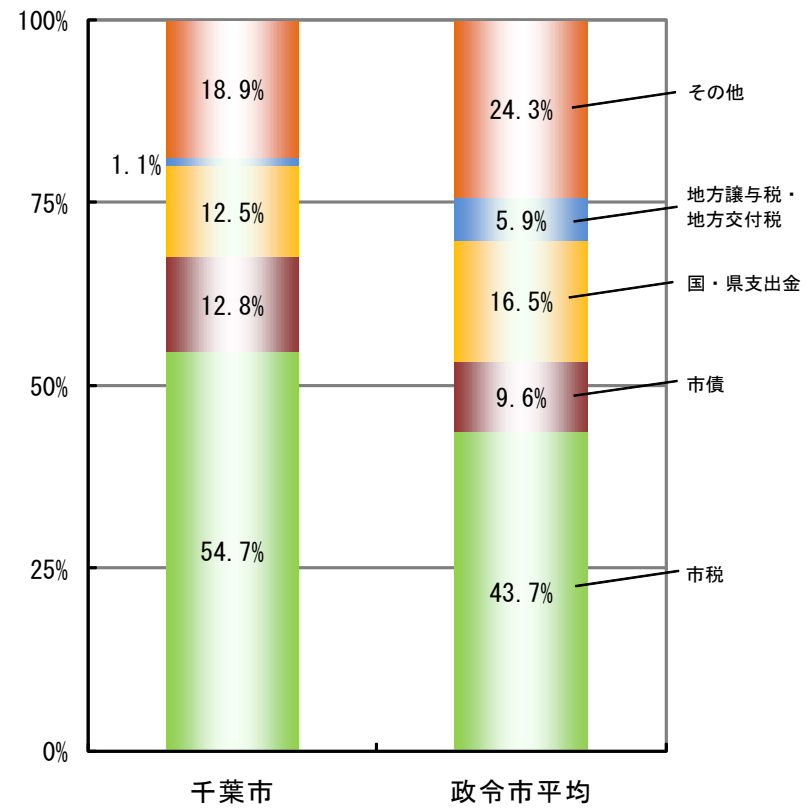
税目別の構成割合では所得課税と資産課税のバランスが取れている



※平成21年度は当初予算

## 歳入構成割合の政令市比較

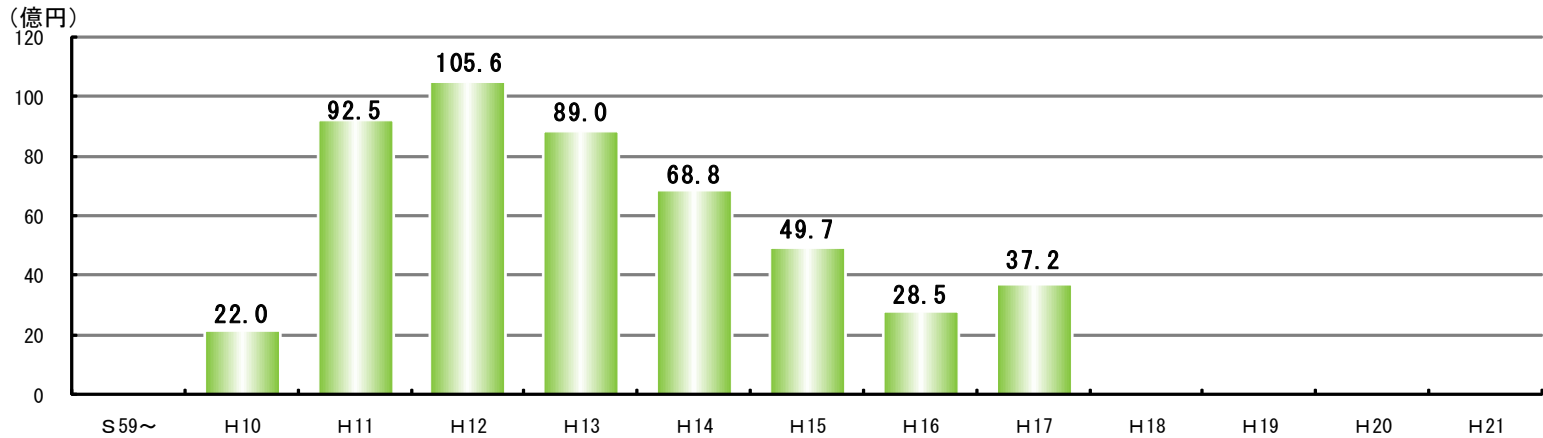
政令市平均を上回る厚い税収基盤  
市債活用は普通建設事業費に連動して政令市平均を上回っているものの、前年比6.9ポイント減



【平成20年度普通会計決算に基づく】

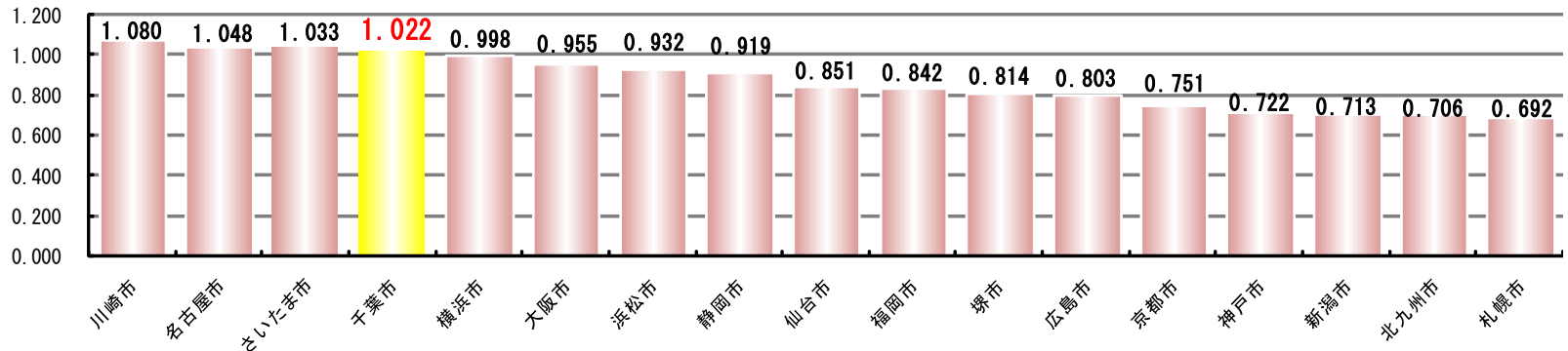
## 普通交付税交付額の推移

昭和59年度から平成9年度まで、  
及び平成18年度から普通交付税の不交付団体



## 財政力指数政令市比較

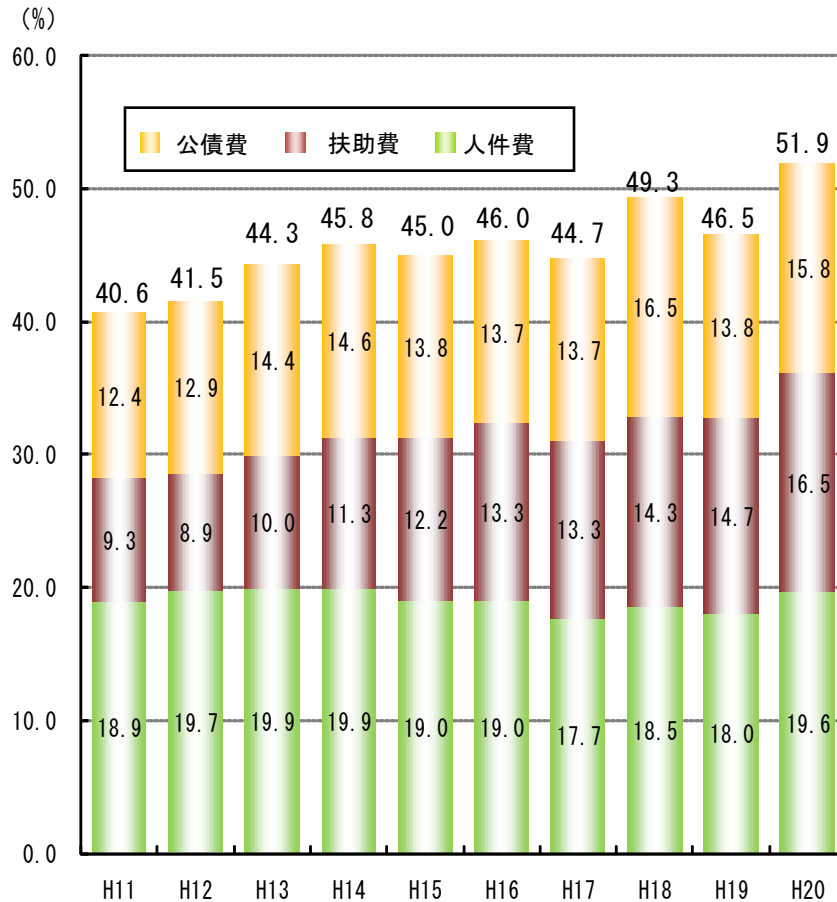
平成20年度財政力指数1.022 (政令市第4位)



### 3 歳出の特徴

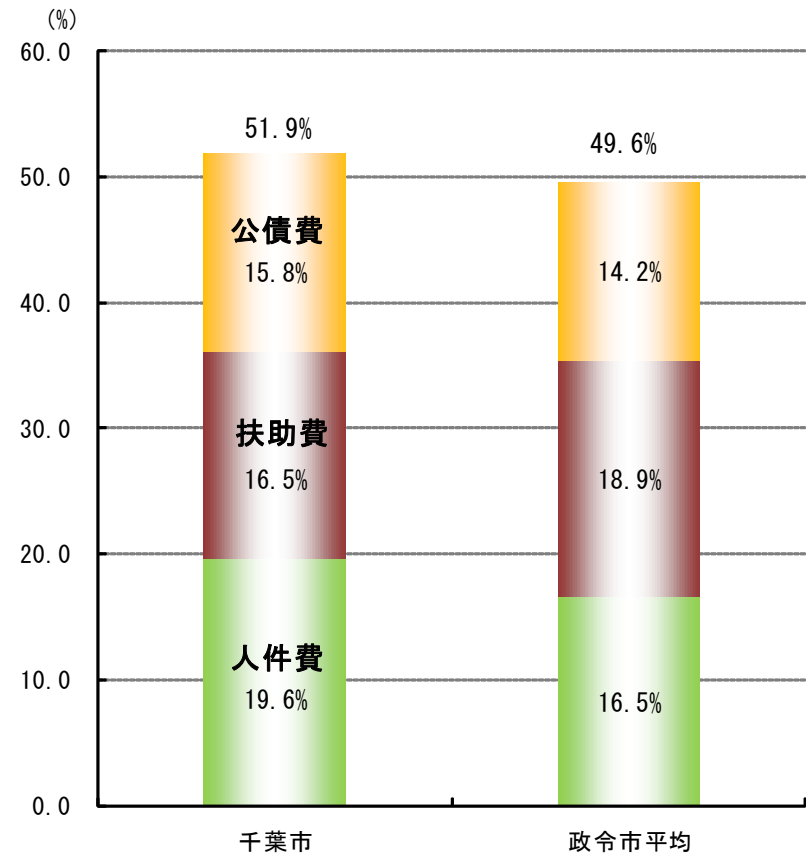
#### 義務的経費の構成割合推移

扶助費の構成割合が増加傾向



#### 義務的経費の構成割合政令市比較

歳出に占める義務的経費の割合は、政令市平均に比べて若干高い。



【平成20年度普通会計決算に基づく】

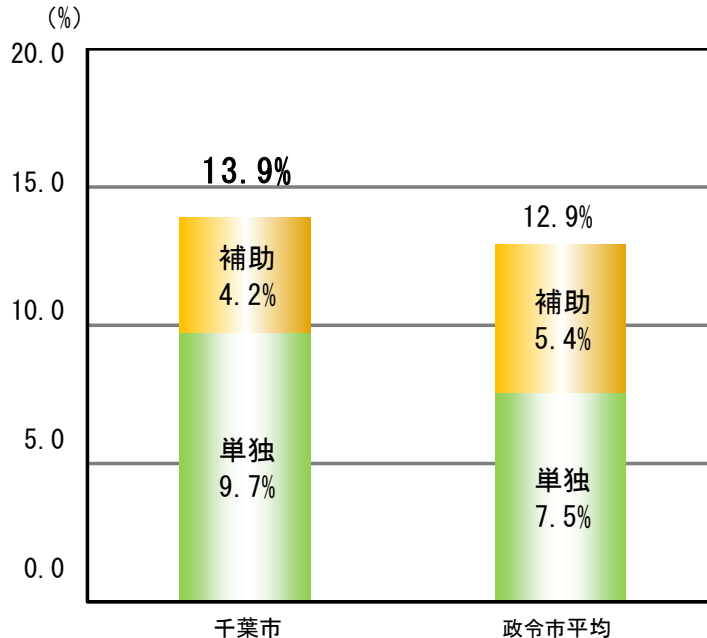
## 普通建設事業費（投資的経費）

歳出全体に占める普通建設事業費の割合が政令市平均と比較して高い



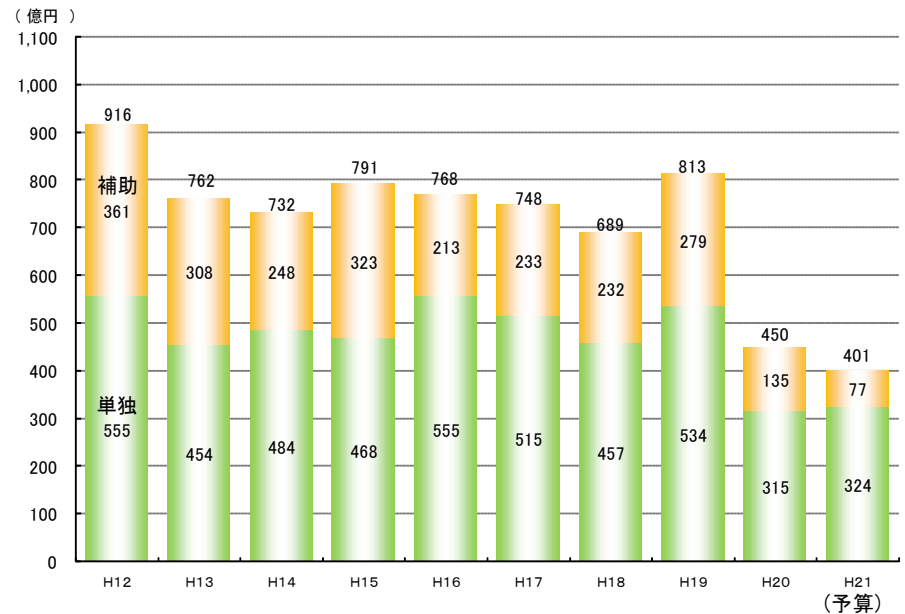
平成19年度で大型施設整備事業が一段落  
平成20年度以降は普通建設事業を厳選

普通建設事業費の構成割合政令市比較



【平成20年度普通会計決算に基づく】

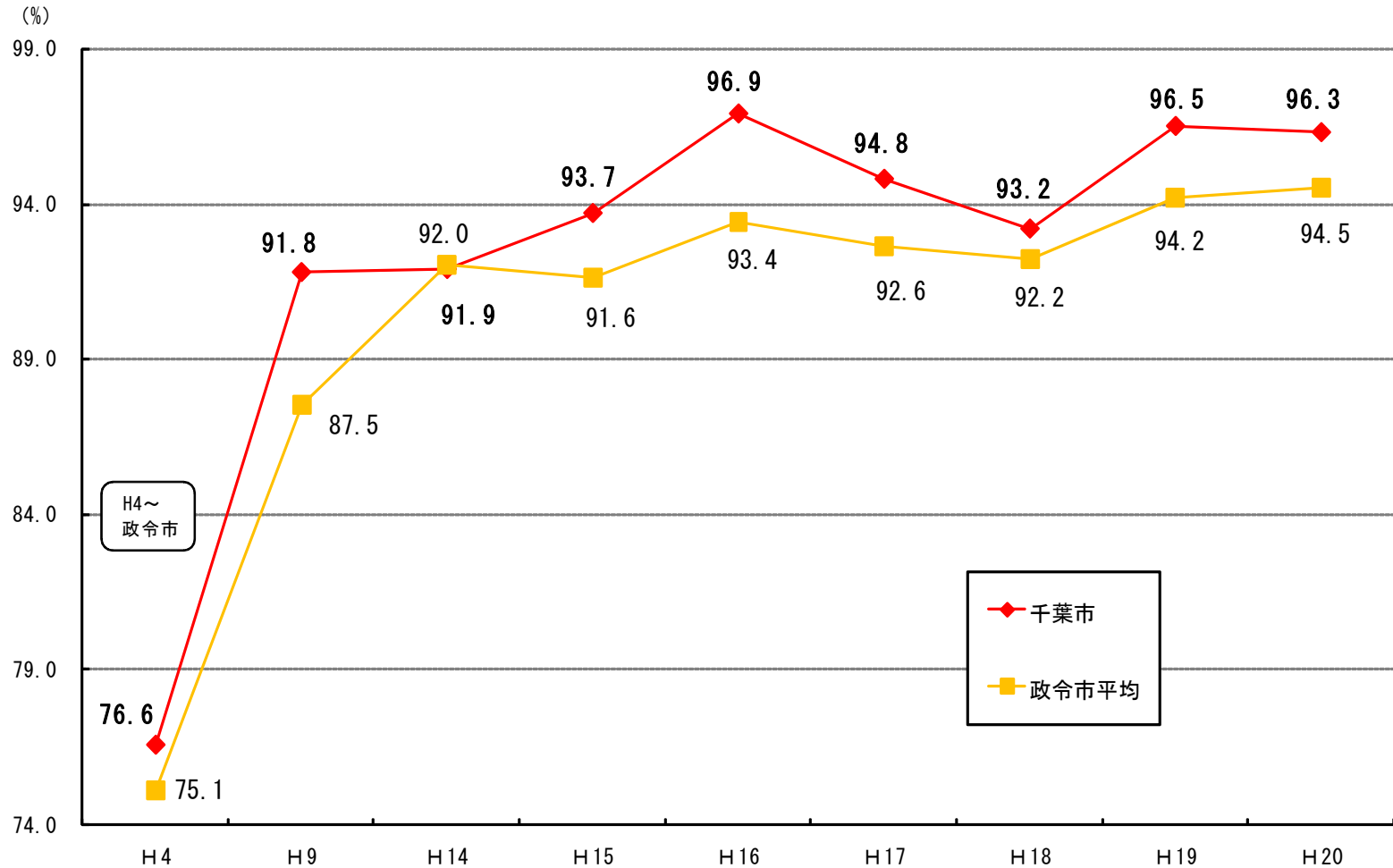
普通建設事業費の推移



※普通会計ベース

## 経常収支比率の推移

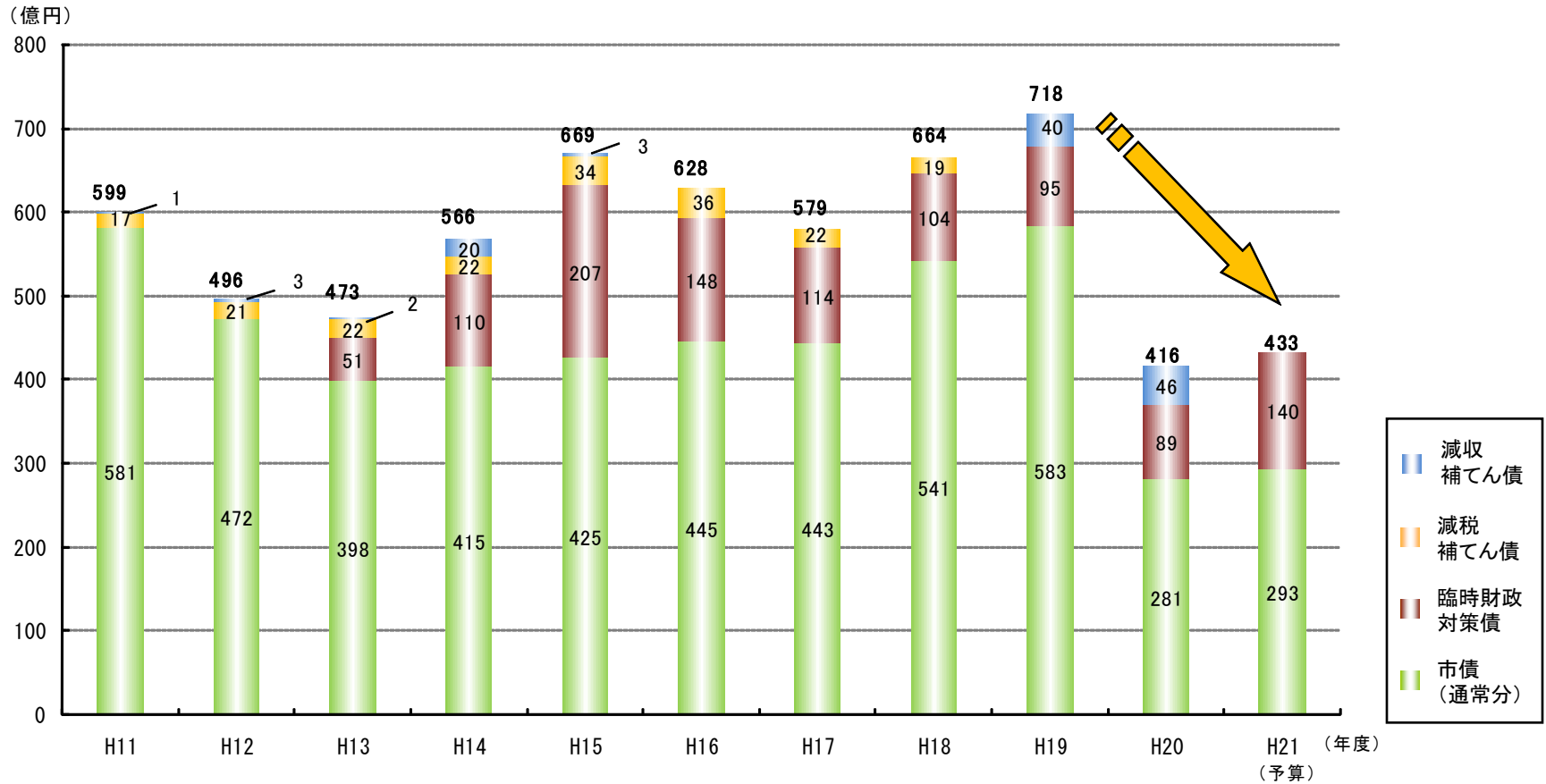
扶助費や公債費等の義務的経費の増加により、経常収支比率は高い水準で推移





# 4 市債発行額の推移

平成20年度から将来負担の軽減を図るため、市債発行額を抑制

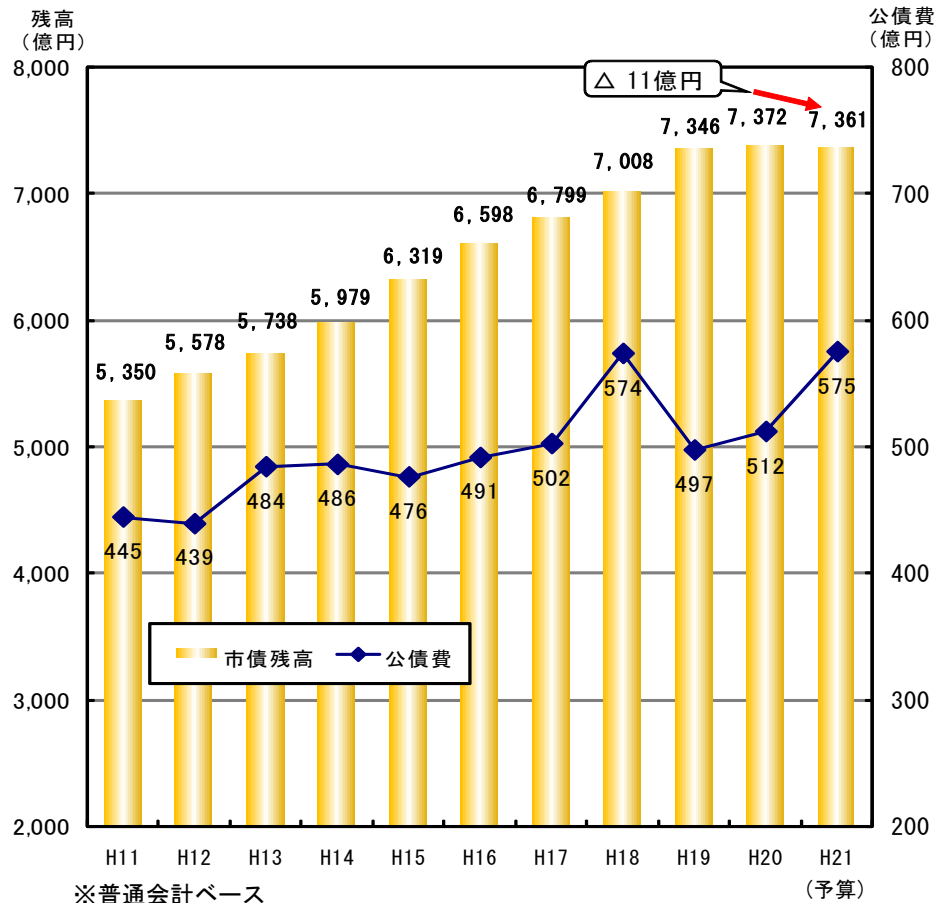


※普通会計ベース

## 5 市債残高と公債費の推移

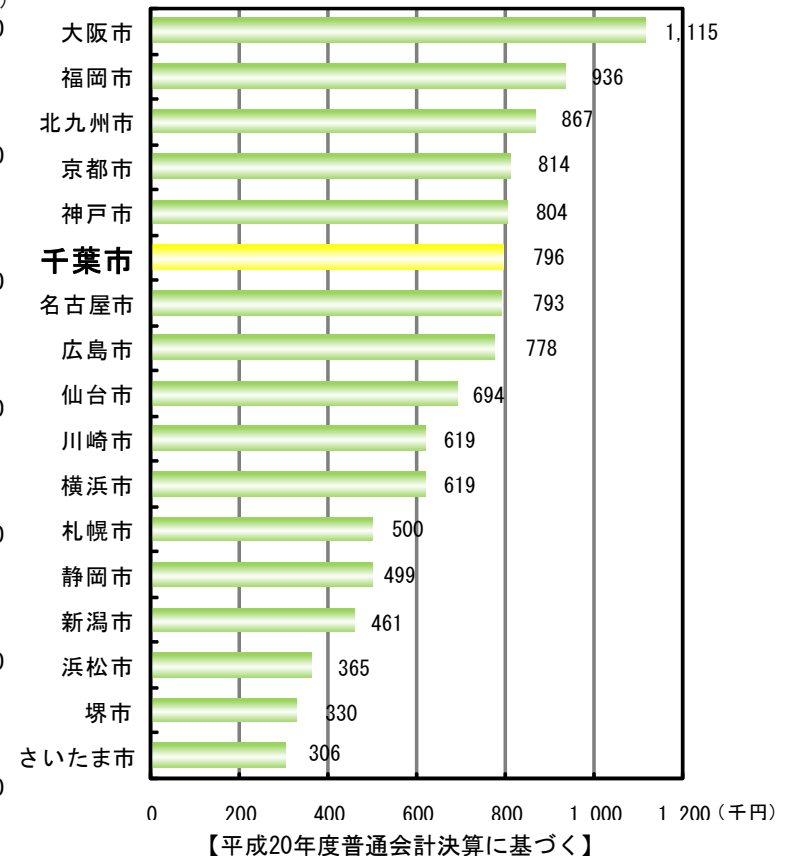
### 市債残高と公債費の推移

公債費は増加傾向  
市債残高は平成21年度（当初予算）で減少



### 市民一人あたりの市債残高政令市比較

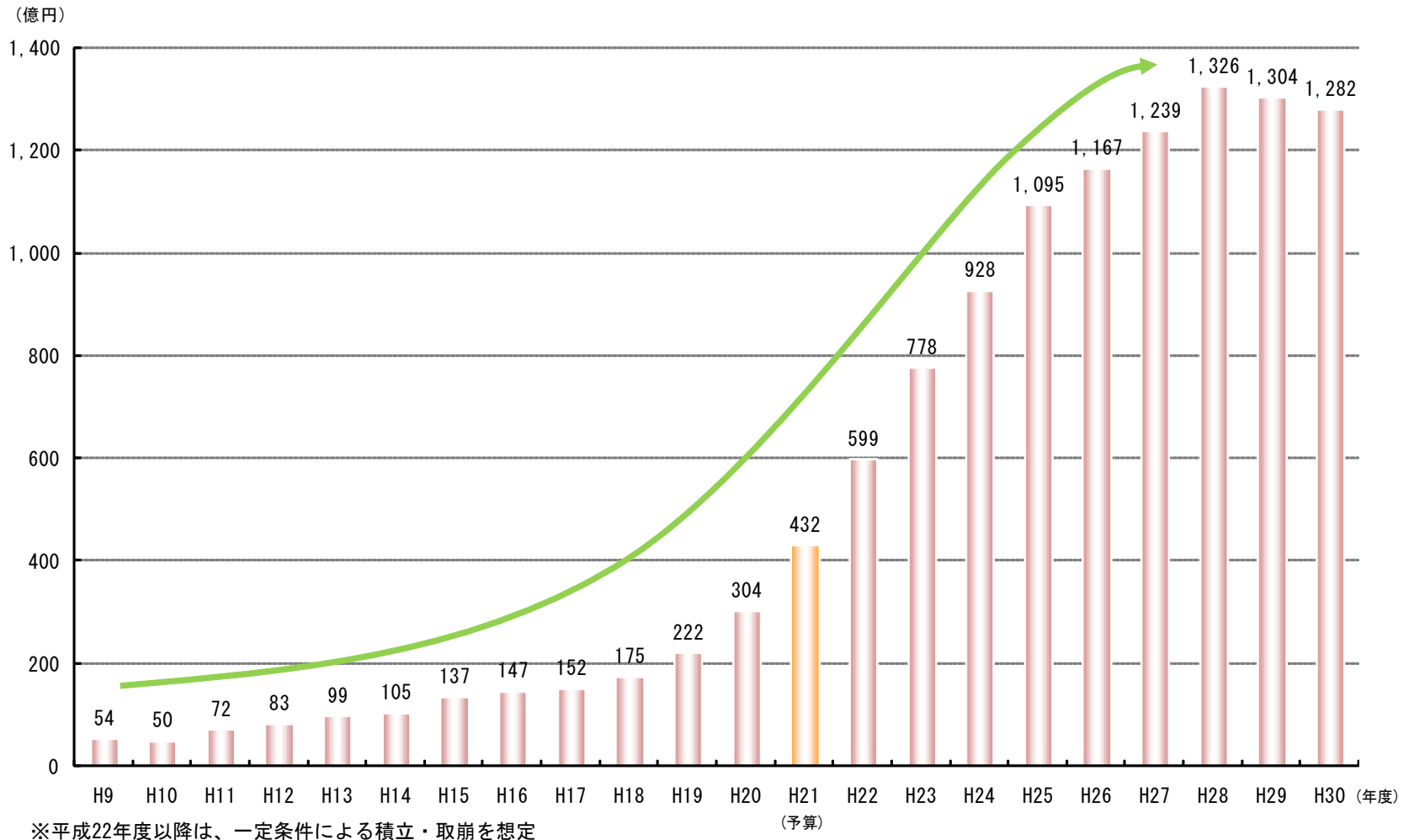
市民一人あたりの市債残高は、約80万円



## 6 市債管理基金（減債基金）

### 残高の推移と見込み

市場公募債等満期一括償還に備え、ルールに基づき着実に積立を行い、償還財源を確保

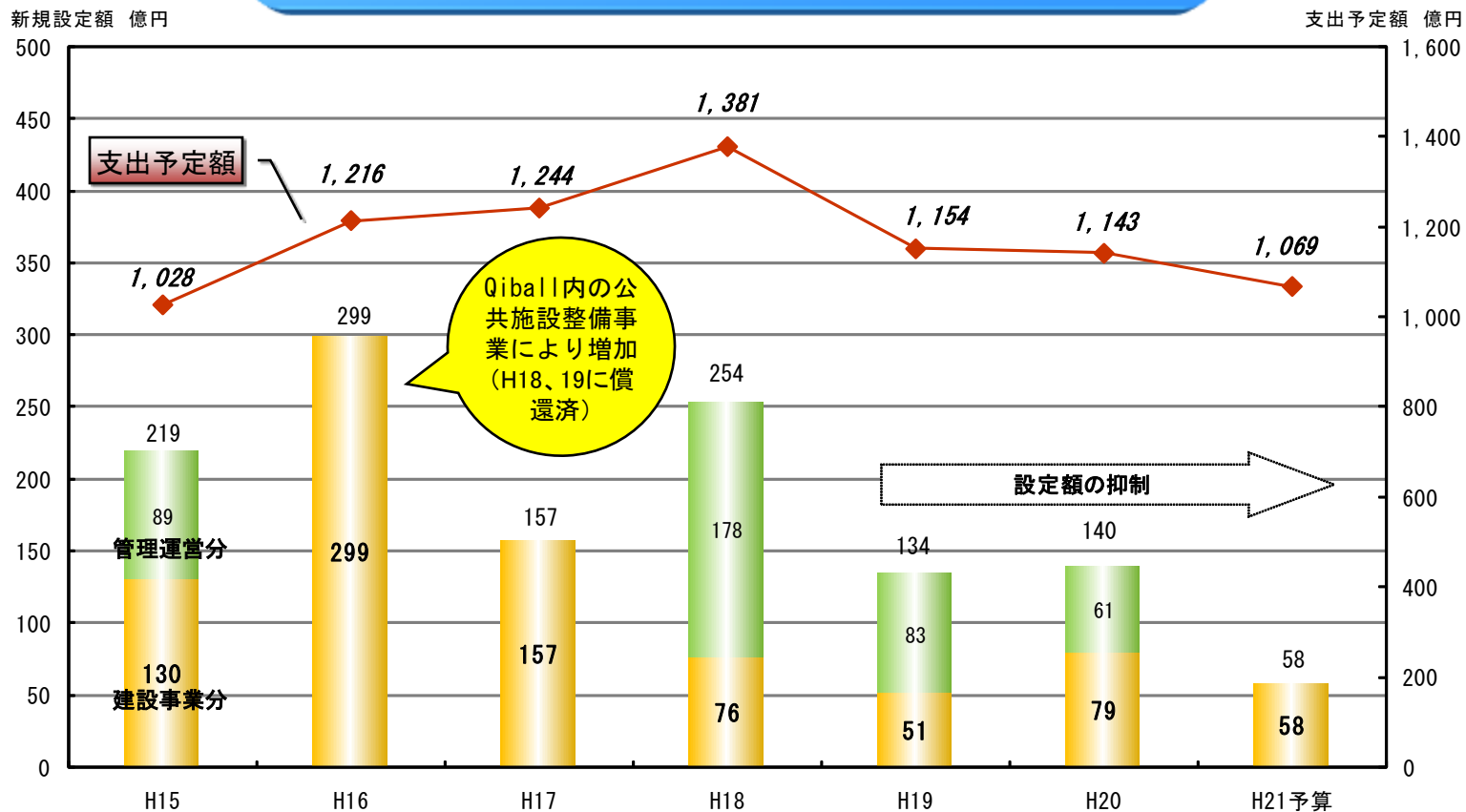


## 7 債務負担行為

○債務負担行為は、学校の立替施工や公共施設の計画的な整備を図るために活用しているほか、学校給食センターなどのPFI事業にも効果的に活用しています。

○財政健全化の観点から、債務負担行為活用事業の厳選を図り、設定額の抑制に取り組んでいます。

### 債務負担行為新規設定額と支出予定額推移（全会計）



## 8 健全化判断比率

○実質赤字比率と連結実質赤字比率では赤字は発生していません。

○実質公債費比率と将来負担比率はいずれも高い水準にあり、今後は財政健全化プランや公債費負担適正化計画に基づき債務残高の抑制に取組み、将来負担の軽減を図ります。

(単位：%)

区 分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
平成20年度決算	—	—	20.1	309.6
早期健全化基準	11.25	16.25	25.0	400.0
財政再生基準	20.00	40.00	35.0	

## 9 財政健全化プラン(H18~21)の取り組み

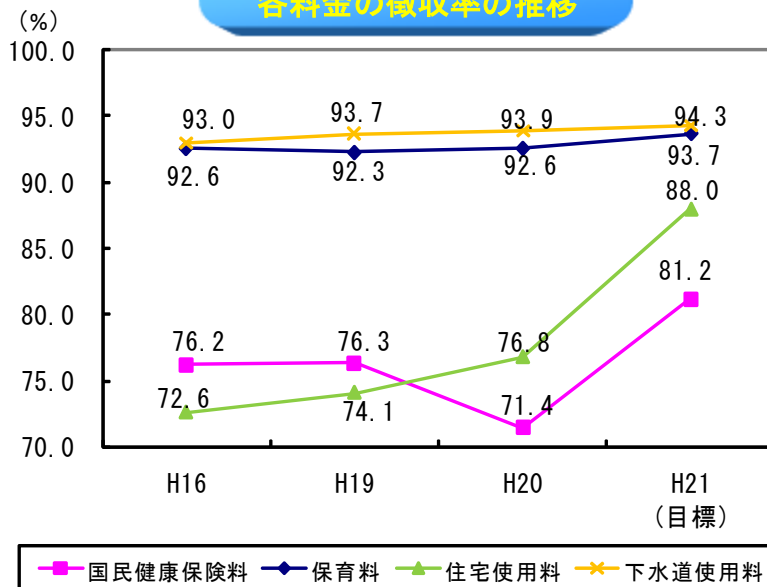
### 市税等の徴収対策

#### ○徴収対策本部の設置(H17. 6月~)

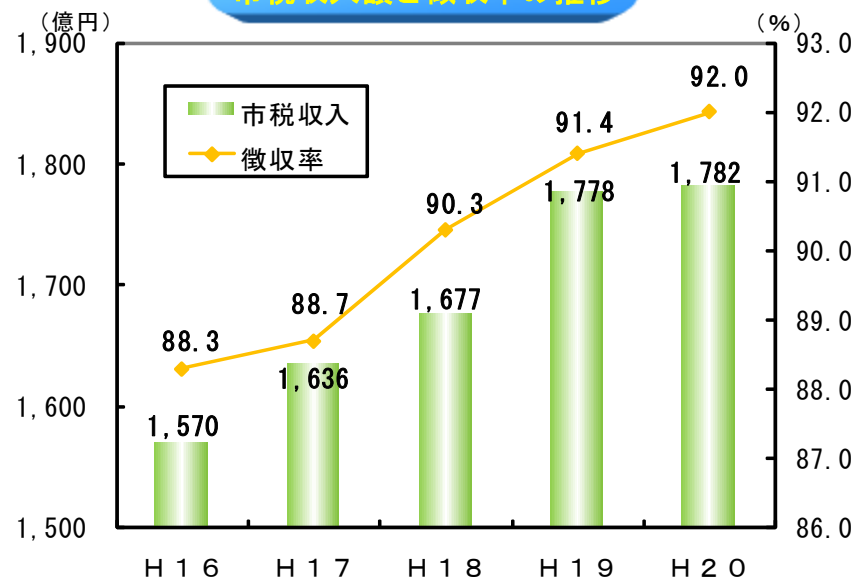
徴収率向上のため、区役所を含む全庁横断的な体制による徹底した徴収対策を推進。

動産の差押や  
インターネット公売の  
実施などにより  
徴収を強化

各料金の徴収率の推移



市税収入額と徴収率の推移



## 民間機能の活用

### PFIの活用

大宮学校給食センター、新港学校給食センター

### 121施設で指定管理者制度を導入

政令市初

清掃工場へ長期責任型運営維持管理委託を導入

効果額  
約 4.8 億円/15年

## 新たな財源の確保

### 広告料収入

広報印刷物、バナー広告 など

### ネーミングライツ

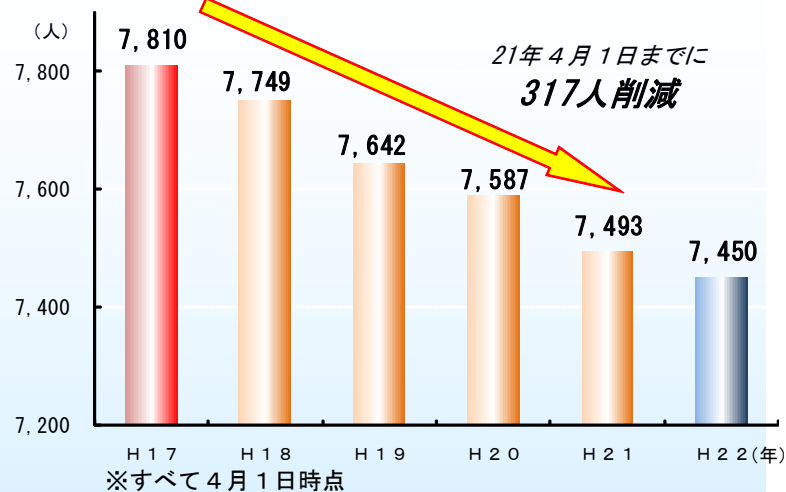
フクダ電子アリーナ  
京葉銀行文化プラザ

効果額  
約 1.5 億円/年

## 職員定数の見直し

事務事業の整理合理化などにより定数を削減

目標  
H17.4.1からH22.4.1までに  
360人 4.6%削減



- 扶助費の見直し
- 普通建設事業費の厳選
- 公共料金の見直し(施設使用料など)
- 補助金の削減(補助効果の乏しいものは廃止)
- 市債・債務負担行為の抑制
- 経常収支比率を改善
- 基金からの借入れを抑制
- わかりやすい財政情報の公表

※現在、平成22年度を初年度とした新たな健全化プランの策定を進めています。

# 10 公債費負担適正化計画

計画期間 平成21年度から平成30年度までの10年間

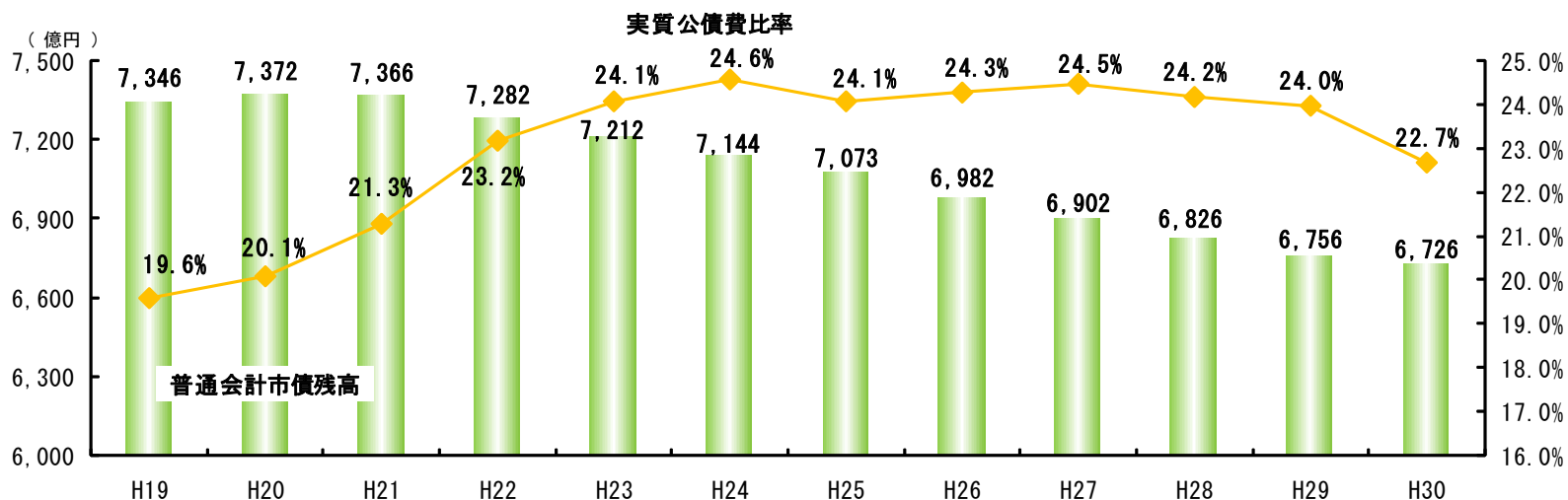
実質公債費比率の上昇原因＝政令市移行（平成4年度）後の都市基盤整備や景気対策などに積極的に市債を活用したため、その償還額がピークを迎え、比率上昇の主な原因となっている。



適正化に向けた対策 ○市債活用 → 建設事業債を210億円に抑制（普通会計、借換債除く）  
退職手当債は平成22年度以降発行しない



実質公債費比率の見込み





# 11 平成20年度 特別会計・企業会計決算の状況

## ○特別会計

( 単位：億円 )

会 計 名	歳入決算額 (a)	歳出決算額 (b)	形式収支 (c) : (a) - (b)	翌年度繰越財源 (d)	実質収支 (c) - (d)
国民健康保険事業	791	809	△ 18	0	△ 18
老人保健医療事業	50	48	2	0	2
介護保険事業	380	375	5	0	5
後期高齢者医療	58	57	1	0	1
母子寡婦福祉資金貸付事業	3	2	1	0	1
霊園事業	6	6	0	0	0
農業集落排水事業	4	4	0	0	0
競輪事業	153	153	0	0	0
中央卸売市場事業	13	13	0	0	0
都市計画土地区画整理事業	7	7	0	0	0
市街地再開発事業	23	23	0	0	0
動物公園事業	14	14	0	0	0
公共用地取得事業	9	9	0	0	0
学校給食センター事業	21	21	0	0	0
公債管理	1,365	1,365	0	0	0
計	2,899	2,908	△ 9	0	△ 9

※各会計毎に表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

※国民健康保険の収支不足は、平成21年度からの繰上充用により対応した。

## ○企業会計

( 単位：億円 )

会 計 名	総 収 益	総 費 用	純 損 益
病院事業	160	181	△ 6
下水道事業	406	485	0
水道事業	37	43	0
計	603	709	△ 6

※各会計毎に表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

## 12 外郭団体の経営状況

○外郭団体は、「外郭団体経営見直し指針」に基づき、「経営改善計画」を策定し、さらなる経営の見直しを推進。

外郭団体一覧

H21年3月31日現在 (百万円)

設立形態	名称	基本金 (資本金)	本市 出資額	本市 出資率	H20 経常損益	H20 正味財産	債務保証及び損失補償契約に係る債務残高
財団法人	千葉市国際交流協会	300	300	100.0%	0	322	
	千葉市都市整備公社	300	300	100.0%	43	1,117	42,888
	千葉市文化振興財団	20	20	100.0%	14	86	
	千葉市勤労者福祉サービスセンター	100	83	82.9%	0	133	
	千葉市保健医療事業団	170	120	70.6%	△ 1	175	
	千葉市産業振興財団	100	100	100.0%	11	125	
	千葉しみどりの協会	1	1	100.0%	△ 9	191	
	千葉市動物公園協会	20	20	100.0%	1	113	
	千葉市防災普及公社	200	200	100.0%	3	237	
	千葉市教育振興財団	215	200	93.0%	19	348	
	千葉市スポーツ振興財団	220	200	90.9%	101	516	
その他	千葉市土地開発公社	100	100	100.0%	22	771	20,310
	千葉市住宅供給公社	100	100	100.0%	2	105	
株式会社	千葉ショッピングセンター	50	20	40.0%	105	1,467	
	千葉経済開発公社	100	40	40.0%	42	991	
	千葉都市モノレール	100	91	91.4%	533	1,797	
	千葉マリスタジアム	200	92	46.0%	△ 207	195	

※損益計算書を作成していない民法法人は、「経常損益」の欄には一般正味財産増減の部の当期経常増減額を記入している。

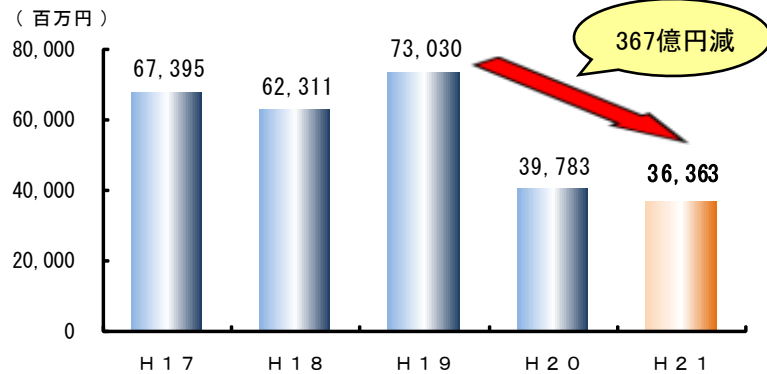
# 13 平成21年度予算

○新行政改革推進計画や財政健全化プランの取り組み項目を可能な限り  
 予算へ反映するとともに、第2次5か年計画は緊急性・重要性から事  
 業の厳選を行った上で着実に推進

## 予算の規模

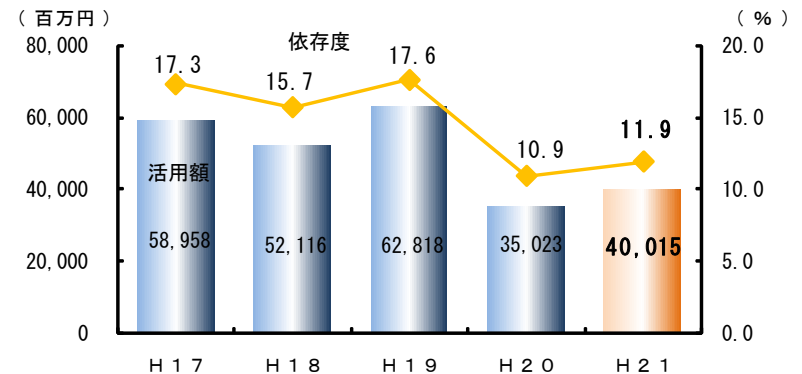
会計名	平成21年度予算	平成20年度予算	増減額	増減率
一般会計	3,350億円	3,213億円	137億円	4.3%
特別会計（15会計）	3,201億943万円	2,972億3,819万円	228億7,124万円	7.7%
企業会計（3会計）	700億419万円	710億4,091万円	△10億3,672万円	△1.5%
合計	7,251億1,362万円	6,895億7,910万円	355億3,452万円	5.2%

普通建設事業費（一般会計）



※各年度当初予算

市債（一般会計）



※各年度当初予算

# 14 市場公募債

平成21年度市場公募債発行計画 730億円（個別・市民 330億円、共同 400億円）

平成21年度 市場公募債発行計画 (億円)

発行月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
個別債	200	100								300
市民債								30		30
共同発行債	50	80	50	50	50	50	50		20	400

## [起債運営の基本方針]

- ・発行ロットの確保（個別債は、借換えも含め年200～500億円規模で発行）
- ・安定的な資金調達（格付けの取得やIR活動の充実）

## 市場公募債発行推移（共同発行債を除く）

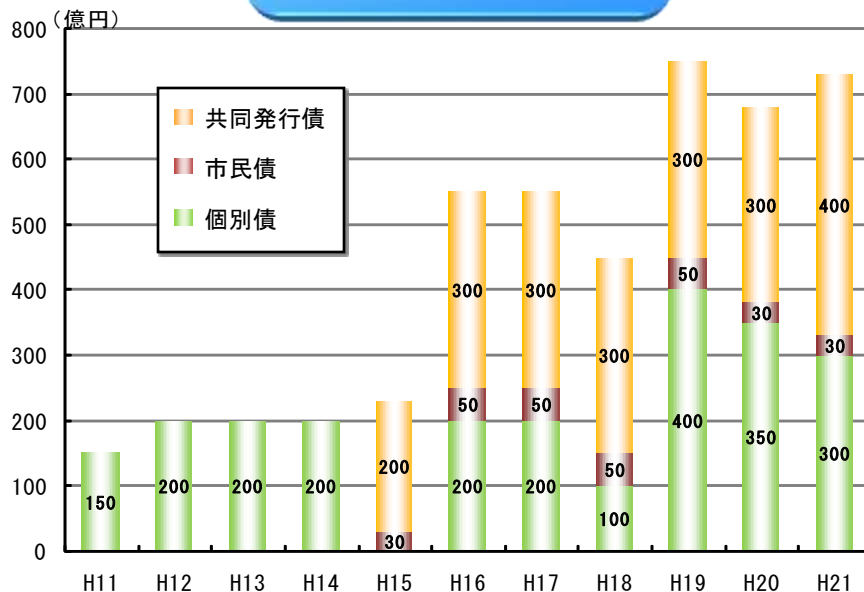
### 個別発行債

発行年月	償還期間	発行額	表面金利	発行価格
H21年5月	10年	100億円	1.56%	99.96円
H21年4月	10年	200億円	1.59%	99.98円
H20年11月	10年	100億円	1.73%	99.97円
H20年4月	10年	250億円	1.55%	99.94円
H19年10月	10年	200億円	1.87%	99.91円

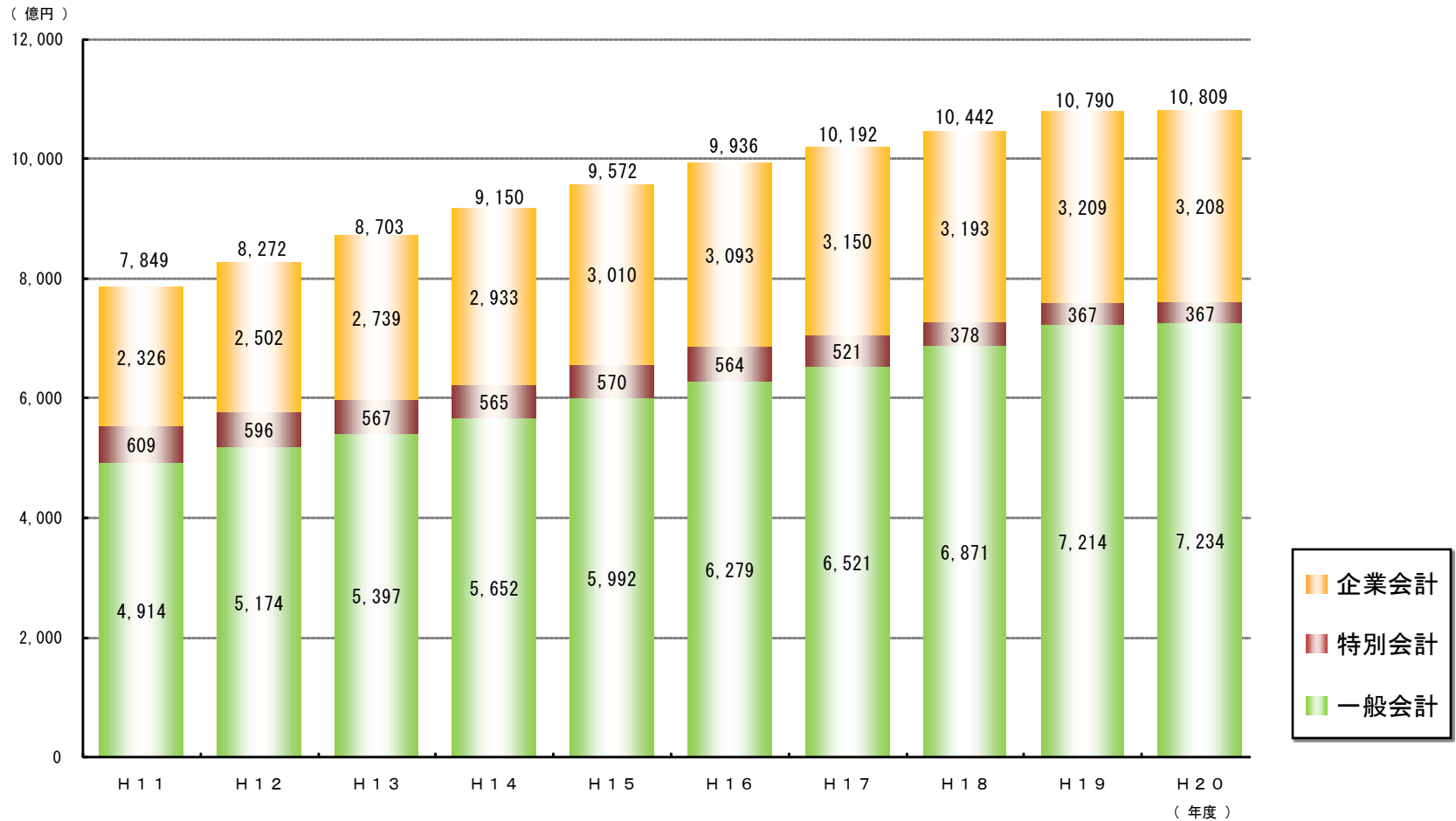
### 住民参加型市場公募債（ちば市民債）

発行年月	償還期間	発行額	表面金利	発行価格
H21年11月	5年	30億円	—	—
H20年12月	5年	30億円	1.02%	100円
H19年11月	5年	50億円	1.24%	100円
H18年11月	5年	50億円	1.36%	100円
H17年10月	5年	50億円	0.88%	100円

## 市場公募債の発行推移



# (参考資料) 市債残高の推移 (全会計)



## (参考資料) 基金残高の状況

(単位:百万円)

基金名	平成20年度末残高	基金の目的
財政調整基金	709	年度間の財源の不均衡の調整
市債管理基金	30,389	市債の償還財源の確保及び適正な管理
緑と水辺の基金	3,146	緑と水辺を活かした快適な都市環境の創造
社会福祉基金	270	心身障害者(児)、老人、母子、児童等の福祉の増進
文化基金	251	市民文化の振興
地域環境保全基金	353	地域の環境の保全及び創造
市庁舎整備基金	3,566	市庁舎の整備
リサイクル推進基金	168	廃棄物の減量及び再利用の推進
地下水浄化事業推進基金	47	地下水の水質浄化事業の推進
都市モノレール基金	324	都市モノレール施設の更新等
美術品等取得基金	1,005	本市の美術館に収蔵する美術品等を円滑に取得
介護給付準備基金	1,681	介護保険事業に係る財政の中期的な調整
競輪事業基金	140	競輪場の施設の整備及び競輪事業の健全な運営
介護従事者処遇改善 臨時特例基金	409	介護従事者の処遇改善を図るための介護報酬の改定による、 介護保険料の急激な上昇を抑制するため
合計	42,458	

※残高は平成21年5月末現在

千葉市ではシティセールスの推進に取り組んでいます。

「花・緑・水辺」プロジェクト  
「ホームタウン」プロジェクト  
「フィルムコミッション」プロジェクト



花のあふれるまちづくり



フクダ電子アリーナ



マリスタジアム

お問合せ先  
千葉市財政局財政部財政課 資金室  
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号  
TEL : 043-245-5078  
FAX : 043-245-5535  
E-mail : [zaisei.FIF@city.chiba.lg.jp](mailto:zaisei.FIF@city.chiba.lg.jp)  
<http://www.city.chiba.jp/zaiseikyoku/zaisei/zaisei/>

※当資料は、千葉市債の購入をご検討いただいている投資家の方々に、千葉市の財政状況等について説明することを目的とするものであり、特定の債券の売り出し、または募集を意図するものではありません。